



平成22年7月28日

連続公開講座で「最新ベトナム事情」への関心深める

岡山大学国際センター・言語教育センター共催で、7月中旬に3回にわたり、「最新ベトナム事情—外国語教育・社会経済面から—」と題した公開講座・フォーラムを実施しました。本学はベトナムのフエ大学やダラット大学と交流協定を締結し、ベトナムでの日本語教育や留学生の受け入れを行っています。今回は、日本の学生に最新ベトナム事情に関心を深めてもらおうと開催したもので、第1回の講座では、ベトナムから来日し日本企業で働いている二人のベトナム人と様々な意見交換を行い、議論を深めました。

岡山大学国際センター・言語教育センターは共催で、下記のとおり、3回にわたって「最新ベトナム事情」に関する公開講座・フォーラムを実施し、学生を中心に最新のベトナム事情について関心を深めてもらい、活発な議論を行うことができました。

第1回 7月10日(土) 14:00~17:00

第2回 7月16日(金) 18:00~19:30

第3回 7月21日(水) 14:30~16:30

※詳細については別紙を参照ください。

第1回は「今日のベトナム社会を知る—ベトナムの経済開発と農業問題について」と題して、日本の大学に留学し卒業後も日本企業で働いている二人のベトナム人に、まず昨今の経済情勢と農業分野の問題点を中心に紹介していただき、その後様々な質問と意見交換が行われました。

現在のベトナム経済の状況が1960年代の日本と多く共通していること、環境破壊や格差拡大とりわけ農民の相対的貧困化という問題を抱えながら、どうすれば日本の失敗を繰り返さずに発展できるか、そのような方向で両国の関係を深めるべきだ、という認識で議論は収束しました。

参加者は二十数名でしたが、発表は最新の資料や写真なども多く紹介され、ベトナムの現在を考えようという人には大きな刺激になったようです。

<お問い合わせ>

言語教育センター・准教授・加治敏之
(電話番号) 086-251-8549